

<試写会>

【日時・会場】

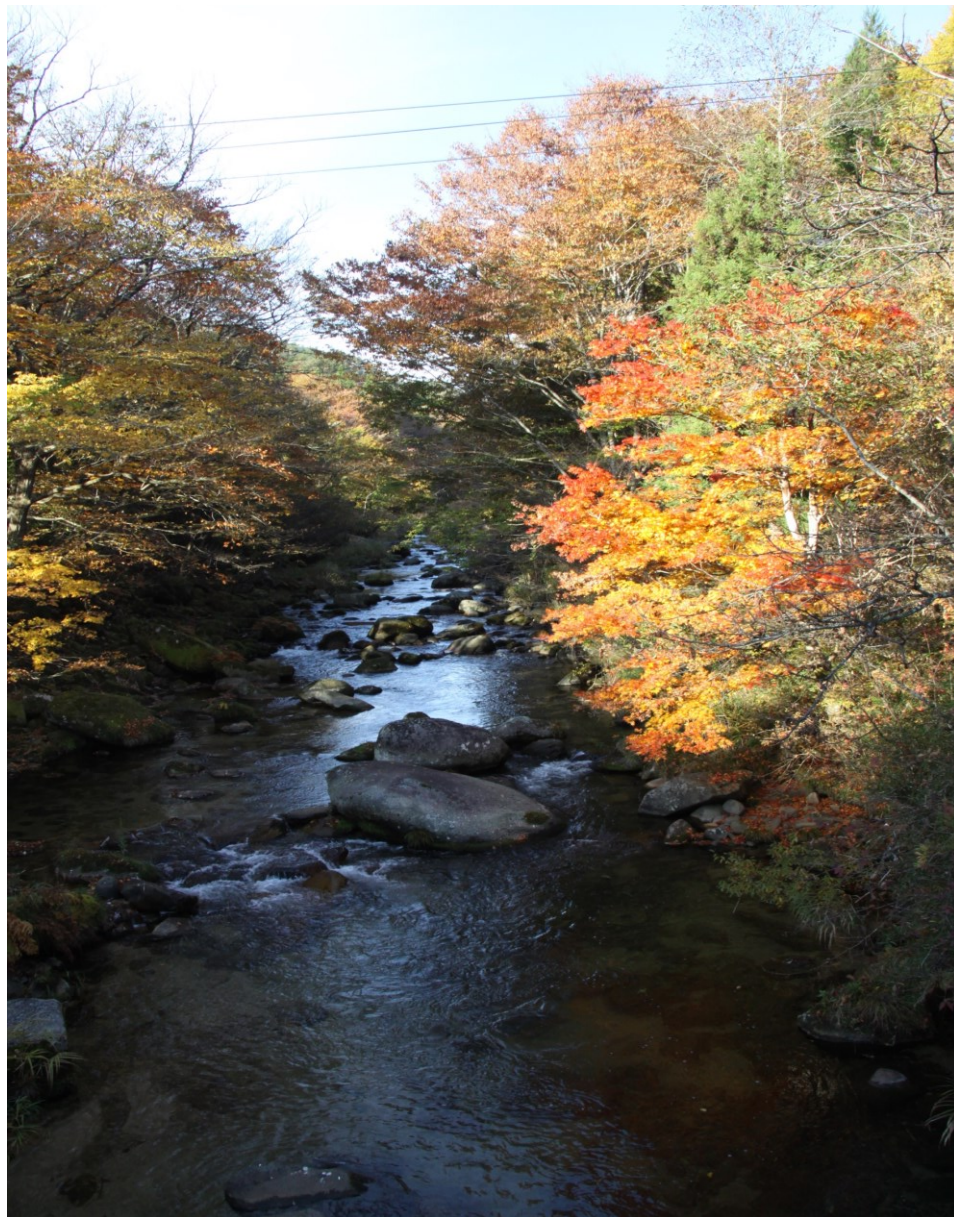
2月4日(土)

13:00~17:00

福島県男女共生センター

二本松市郭内一丁目 196-1

電話・0243-23-8301



【第一部】

第一章「記録」

第二章「伝統文化」

第三章「津島に嫁ぐ」

第四章「共同体」

【第二部】

第五章「家族喪失」

第六章「子どもの傷」

第七章「裁判」

最終章「故郷」

全編 185分

【連絡先】

武藤晴男

電話・090-3366-1020

証言ドキュメンタリー映画

津島

— 福島は語る・第二章 —

監督・撮影・編集・製作/ 土井敏邦

温暖化対策、エネルギー危機への対策などを名目にして、日本政府は再び原発依存のエネルギー政策へと大きく舵を切りました。

ほんの12年前、十数万人の福島の住民が家や故郷、さらに生業、将来への希望、人生までも奪った福島第一原発の事故があたかもなかったかのように、すっかり忘れられようとしています。

そんな今だからこそ、あの原発事故が福島や周辺地域の住民に何をもたらし、何を破壊したかを記録し、伝えなければなりません。

この映画は、かつて濃密な共同体の中での平穏な暮らしを送っていた約1400人の浪江町津島の人々が、原発事故によって何を失い、その後の人生で何を奪われ、何を破壊されたのか、7人の住民の証言を中心に、津島の四季の風景を織り込みながら描いた、証言ドキュメンタリー作品です。

土井敏邦